キャラクター名: ヘリオス・ダーテン

プレイヤー名:

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	神官	性別	男	年齢	19
冒険者Lv	7	経歴	己に何らかの誓いを立てている		
経験点	48000		規律に厳しい環境で育った		
			神の声を聞いたことがある		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	4	器用度	10	6	4	24	4
		敏捷度	6	0	2	12	2
体	8	筋力	12	15	2	37	6
		生命力	6	0		14	2
心	9	知力	6	3		18	3
		精神力	9	0		18	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	7		
プリースト	5		
スカウト	3		
レンジャー	3		
セージ	3		
エンハンサー	3		

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	7	11	9	13
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	イスカイアの魔導鎧		20		7
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					1
回避技能	ファイター		合計値	9	8

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
銀の専用センチネル+1『ソレイユ』 魔法の武器　銀製の武器	2H	35	1	2d+ 12	10	17	55										
銀のダガー(専用化) 射程10m 本数5本　銀製の武器	1H投	3		2d+ 11	10	16	3										
銀のピアシング（専用化） 射程１０ｍ　本数2本　銀製の武器	1H投	4	1	2d+ 12	9	16	14										

一般装備品	(消耗チェック)
魔晶石（5点）x5	○□□○□□
ヒーリングポーションx5	○□□○□□
魔香草x5	○□□○□□
陽光の護符x2	○□□○□□
月光の護符	○□□○□□
	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 1000 G

預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	19 m	57 m

回避	防護点
2d+ 9	8

HP
52

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 6	2d+ 5

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 9	2d+ 10

MP
35

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	5	8			

戦闘特技			
タフネス	2122 p		p
武器習熟/ソード	221 p		p
魔力撃	227 p		p
マルチアクション	2125 p		p
武器習熟II/ソード	221 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドレイク語		○
ザルツ地方語	○	○
ノスフェラトゥ語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
キャッツアイ	
マッスルベアー	
ビートルスキン	

名誉アイテム	点数
専用ブラックベルト	50
野伏のサーマルマント	20
専用センチネル+1	50
専用イスカイアの魔導鎧	50
顔見知り：ラウル・アルフォンソ	50

名誉点 所持 302 /合計 522

装備品		説明
頭		
耳		
顔		
首	奇跡の首飾り	生死判定を振り直す
背中	野伏のサーマルマント+ウエポンホルダー	炎・水、氷属性ダメージ-1、補助動作で背中の武器の出し入れが可能。
右手	陽光の腕輪	生命抵抗力＋2
腰	専用ブラックベルト	防護点＋1、HP＋2
足	韋駄天ブーツ	移動力＋5
その他	器用の腕輪	器用＋2

装備品		説明
左手	瞬足の腕輪	俊敏＋2

その他メモ

ラ・ルメイア神殿に所属する、ティダン教団の不死殺し（エクソシスト）の一人。背負った大剣による強烈な一撃と神聖魔法でアンデッドを駆逐する処刑人。単独行動が全体なので斥候やレンジャーとしての心得もある。

孤児だったヘリオスはラ・ルメイア王国の修道院で育てられた。神官としての教育を受けていたわけではないが、神のために自らを極限まで鍛え上げようという、たゆまぬ努力と信仰心は彼を若干15歳にして聖戦士（パラディン）としての叙勲を受けるまでに成長させた。

しかし、人を傷つけるのも傷つくのを見るのも苦手な彼は仲間が少しでも怪我をすると直ぐに回復を過剰にかけてしまう癖があり、そのせいで同じ聖戦士達からも『臆病者』と呼ばれバカにされる日々が続いた。

ある時、彼が回復を優先したが為に敵の死霊術師を取り逃がしてしまい、その結果、村が一つ滅び去り多くの仲間も失う事件が起き、ヘリオスはそれを深く嘆き、自らの臆病さが招いた罪だとしてある決意をした。

その決意とは集団で行動する普通の聖戦士ではなく、単独でアンデッド達と闘う不死殺し（エクソシスト）に身を窶すことであった。周りの反対を押し切って彼はその身を過酷な戦いの中に投じた。若干17歳の時のことである。

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟